



令和8年度 諸富南小学校 学校だより

南っ子 第5号

令和8年7月17日
佐賀市立諸富南小学校
文責 校長 合瀬 一幸



学校HP

【学校教育目標】 ふるさとを愛し「夢」「ふれあい」「感動」の中で生き生きと輝く子供の育成

生き生きと輝く南っ子

1学期の終業式を迎え、子供たちは、8月31日（月）まで45日間の夏休みに入りました。
ここ数日、朝の登校時やお昼休みなどで、子供たちと夏休みの楽しみについて話しました。
「家族と一緒に車でお出かけする」「久しぶりに親戚の方と会える」「〇〇へ泳ぎに連れて行ってもらえる」など、学校ではできない体験を楽しみにしているようでした。
9月にどんなお話を聞かせてもらえるのか楽しみです。

子供たちの登校の様子や学校生活を振り返ってみると、1学期の間に、生き生きと輝いている姿をたくさん見つけました。なかでも最近増えたなと思う子供たちの姿を二つを紹介します。

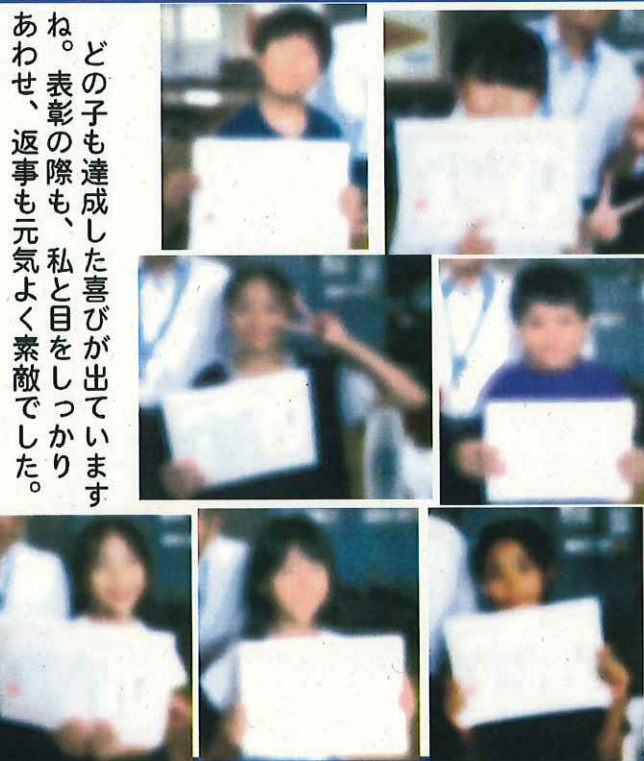
① 朝、下学年の子と一緒に登校してくれる上級生が増えました。それも、荷物を少し持ってくれたり、声をかけながら歩くペースを調節してくれたりしています。西門からくる子も、南門からくる子も、どちらにもいます。すてきな上級生です。いつもありがとうございます。

② 2・3・4年生の中に、横断歩道を渡り切ったら、止まってくれた自動車に「ありがとうございます」と深くお礼をする子がいます。車を見ると、運転手さんも、嬉しそうに会釈されています。止まってくれて当たり前ではなく、ありがたいの気持ちも伝えている姿、とても輝いていました。

※絵は生成AIで作成しました。

1学期末までに新たに9名達成しました

7月17日までに、学年のおすすめの本30冊の達成者が23名になりました。16日に表彰した7名を紹介します。



どの子も達成した喜びが出ていますね。表彰の際も、私と目をしっかりとあわせ、返事も元氣よく素敵でした。

田んぼや畑は、農家さんの仕事場

学校や遊びの行き帰り、水田にいるカエルや虫を採りたくなったり、つい水田に入って畔にある苗の束を触ってみたり、投げ込んでみたり、水を堰き止めた板を外してみたり、道路の石を蹴ったら水田に入ってしまったたり。子供たちにとっては、悪気のない行動や、遊びのつもりでも、それは、農家さんにとっては、生活が脅かされる大事件です。先日農家さんから話を聞きました。学校でも終業式に話して注意をしています。どうぞ、ご家庭でもお子様との話題にしてください。子供たちの安全のためだけではなく、農家さんの生活のためにも、田や畑、クリーク（川）に入らない、物を投げない、遊ばないことを話していただければ幸いです。

7/18~8/31の行事予定

7月21日（火）夏休み（夏季休業）～8/31
個人懇談1日目（学校）
こども寺子屋（町公民館）～24日（金）
22日（水）個人懇談2日目（学校）
23日（木）個人懇談3日目（学校）
25日（土）諸富町ラジオ体操会（7:00～ハートフル前）
28日（火）こどもPARK公民館（10:00～町公民館）

8月13日（木）学校閉庁日（～14日）
26日（水）諸富南小学校PTAラジオ体操会
27日（木）（6:30～小学校運動場）
28日（金）※3日間です。
31日（月）夏休み最終日

9月 1日（火）2学期始業式



佐賀市一斉学校フリー参観デー

6月7日(日)は、佐賀市一斉学校フリー参観デーでした。

南小では、保護者の皆様を含め、諸富町内外から、三百十三名の方に来校いただきました。

御多様な中、天気も芳しくない中に御来校、御参観いただきありがとうございます。

来校者アンケートに答えていただいた中から、いくつか紹介します。

発表が苦手な子供でも発表ができる環境が作られていてよかった。(町内の方)

総合学習を参観しました。子供たちがそれぞれよく調べて発表している姿が見られてよかったです。(保護者)

学年一クラスの先生は、全員に目を配るのが大変だと思ったが、子供たちへの配慮はよかった。(町外の方)

発表や演奏、話の聞き方など子供たちの頑張りが見られてよかった。(町外の方)

授業中や休み時間に子供が普段どのように過ごしているのか垣間見ることができてよかった。(保護者)

せっかくの個人発表だったけれど、聞き取りづらかった。(保護者)

親子活動の取組はよかった。しかし、毎年、フリー参観デーが部活の試合と重なる、日にちを変更してほしい。(保護者)

これまで、生活や図工などが多く不満があったが、今回は、国語や算数などの授業を見ることができてよかった。(保護者)

地域の方も来られていて、子供を地域で見守っていた感じているのだと再確認できました。(保護者)

よかったとのこと意見を励みに、御指摘を次回に生かしてまいります。ありがとうございます。

2学期に向けて、熱中症対策を「PTA運営委員会」や「学校運営協議会」等で相談しました

7月8日(水)の「PTA運営委員会」、9日(木)の「諸富中学校区校長会」と「諸富中学校区学校運営協議会」、10日(金)「民生児童委員定例会」などで、子供たちの登下校時の熱中症対策について相談してきました。検討を重ねていくことになりましたが、相談した内容をお知らせいたします。

(相談内容)

今年の夏も、酷暑になる予報が出ており、梅雨明け後、熱中症アラートが連日発令される暑さとなっています。夏休み、2学期と子供たちの熱中症対策をどのようにするか検討しています。

- ① 登下校時の対策を、保護者の皆様へお願いしている。
- ・日傘や帽子で日差しを遮る。
 - ・冷却タオル、ネッククーラーで体を冷やす。
 - ・水筒をもってきて、こまめに水分補給する。

② 校内では、

- ・WBG T(暑さ指数)を実際に測って、基準に沿って、外遊びや体育の授業を制限している。
- ・教室内では、エアコン(クーラー)を作動し、学習が快適になるようにしている。
- ・児童玄関を出たところに、ミストを設置し、少しでも温度が下がるようにしている。

③ 諸富北小・南小で常に情報交換し、対策を統一しています。

- ・昨年度の取組の一つ、下学年の下校時刻を、上学年に揃えて、6時間目まで下学年を残して一緒に下校させていましたが、今年度は行いません。理由は3つです。

- 1 上学年の下校時刻になっても、外の気温が下がらない日が多いこと。
- 2 下学年生が、1時間長く学校で過ごすため、疲れが増し、下校時の体力に支障があったこと。
- 3 習い事などの下校後の過ごし方を変えなければならぬ子供もあり、保護者様にもご負担をかけてしまうことがあったこと。

(検討・お願い)

- ① 「こども110番の家」などに、涼み処としても利用させてもらえるようお願いする。
 - ② 地域の方に、下校時刻ごろの「ながら見守り」をお願いする。
- ※ 検討に進展があれば、随時お知らせいたします。御協力お願いいたします。

